



KONICA MINOLTA

包材へのダイレクト印刷を実現する 水性インクジェットソリューション

包装機メーカー

プリンタメーカー

インクジェットヘッド・
インクメーカー

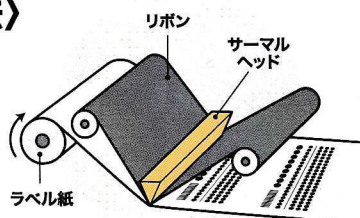


低臭で安全な水性インクを高精細なインクジェット方式により、多様な基材の
パッケージへダイレクトプリント。必要な時に必要な情報をオンデマンドで
デジタルプリントすることで、資材在庫の削減につながり、SDGsの達成に貢献します。

〈従来の方法〉

熱転写方式で
ラベルに印刷

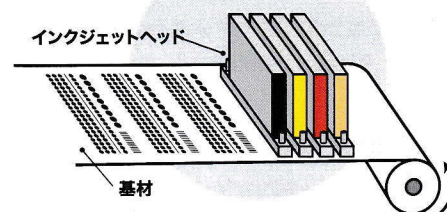
※イメージ



〈水性インクジェットソリューション〉

基材へ
ダイレクト
プリント

※イメージ



- 様々な文字・コード可変情報などを**包材に直接印刷**
- **低臭で安全性の高い**水性インク(有機則非該当、厚労省370号対応)で食品包装への印刷が可能
- 独自のプライマー技術と水性定着インク技術により**高い基材汎用性**を実現

導入メリット



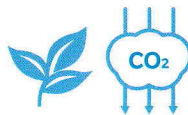
生産性の向上

使用済リボンの付替えや
ラベル貼付作業が不要に



ランニングコストの軽減

必要部分だけ印字するため
インクの消費を抑えられる



環境負荷低減

ラベルやインクリボンを使用
しないことにより環境へ貢献

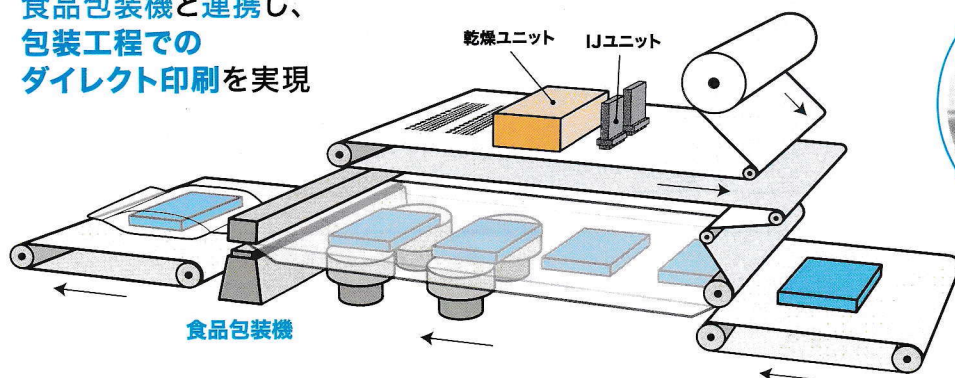


小ロット対応

ニアエッジでのオンデマンド
プリントにより小ロット対応が可能

食品包装工程の活用例

食品包装機と連携し、
包装工程での
ダイレクト印刷を実現



(株)フジバックシステム様
(株)エムエスティ様

包装食品
(おにぎり)

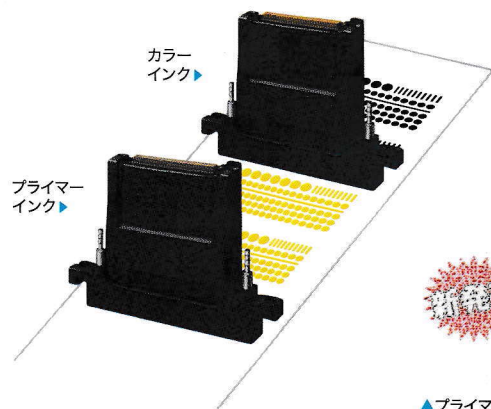
包装食品
(バゲットサンド)



水性インクジェット技術

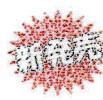
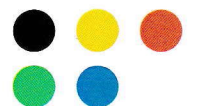
インクジェット吐出可能なプライマーおよび

水性定着インクによりフィルムへの高画質プリントを実現



- ・フィルム密着可能な水性定着インク
- ・基材種に合わせたプライマー吐出制御
- ・ヘッド部材とのマテリアルコンパチビリティ

カラーラインナップ



コニカミノルタフーズ

KONICA MINOLTA FOODS

名称 おにぎり 熟成仕立て 紀州南高梅・
原材料名 梅干(国産米使用)、調味梅干、
海苔/調味料(アミノ酸等)、V.B1

▲プライマーインクなし



コニカミノルタフーズ

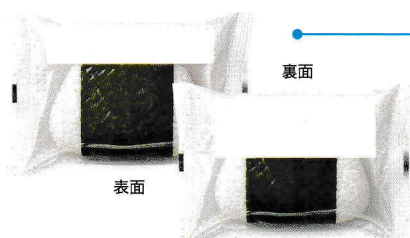
KONICA MINOLTA FOODS

名称 おにぎり 熟成仕立て 紀州南高梅・
原材料名 塩飯(国産米使用)、調味梅干、
海苔/調味料(アミノ酸等)、V.B1

▲プライマーインクあり

包材資材の削減

高い画像品質により、消費期限や価格等の文字データはもちろん、
高い視認性が求められる商品名やポップイラストにも適応でき包装資材削減に貢献。



商品情報が印刷されていない
包材を共通使用

パターン①



表面(商品名)

裏面(食品表示)

パターン②



表面(商品名)

裏面(食品表示)

共通包材によるCO₂削減量

従来工程比較でCO₂排出量

53%削減

※グラビア印刷で製作される4つの異なる
デザイン各4000mをインクジェット印刷で
包材を共通化した場合の試算結果

工程負荷の軽減

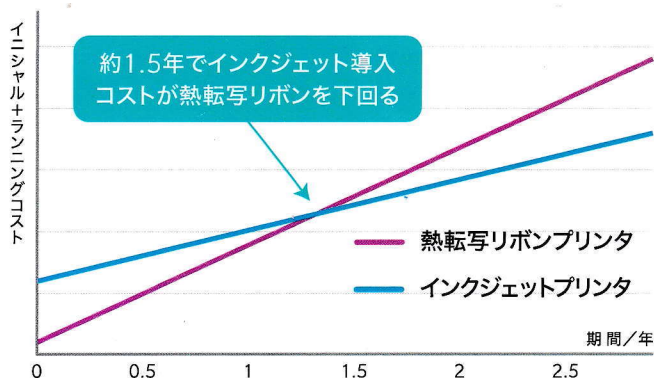
在庫管理や発注業務の効率化で工程負荷の軽減に貢献



- ✓ 1回のインク交換で約30万食分の印刷が可能
※上記デザインの場合
- ✓ デザイン変更時のフィルム発注不要・
残フィルム廃棄不要
- ✓ 品種切り替え時のフィルム載せ替え不要
- ✓ 各種フィルムの保管不要

ランニングコストの軽減

インクジェットプリンタと
熱転写リボンプリンタのコスト推移



環境負荷の軽減



ラベルレスによる環境貢献

年間CO₂削減量 **985t**

年間タック紙総重量 **420t**

熱転写リボン(PET)レスによる環境貢献

年間CO₂削減量 **1,315t**

年間PET総重量 **525t**

前提: 中食数量150億食/年間(W/W)

コニカミノルタ株式会社

IJコンポーネント事業部・IJコンポーネント営業部

〒191-8511 東京都日野市さくら町1番地

お問い合わせ先▶
<http://konicaminolta.jp/inkjet>

